

令和4年2月18日

長良医療センター入院患者様及び職員の新型コロナウイルス感染者の発生について
(第4報)

国立病院機構長良医療センター
院長 松久 卓

令和4年2月10日(木)に、当院入院患者様1名について、PCR検査を実施した結果、陽性が確認されました。

〈当院の対応〉

当該病棟の消毒を実施するとともに、陽性入院患者様と接触の可能性のあった患者様及び職員を検査対象者としてリストアップし、PCR検査を実施した結果、同日に患者様3名、職員5名の陽性が確認されました。

残りの患者様及び職員については、2月11日(金)に全て陰性が確認されました。

2月12日(土)、2月13日(日)に発熱症状が現れた患者様、職員について、PCR検査を実施した結果、患者様4名、職員4名の陽性が確認されました。

2月14日(月)に発熱症状が現れた患者様、職員について、PCR検査を実施した結果、患者様1名、職員1名の陽性が確認されました。

2月15日(火)に発熱症状が現れた患者様、職員について、PCR検査を実施した結果、患者様2名、職員1名の陽性が確認されました。

〈診療体制〉

入院診療については、当面2月11日(金)から当該病棟での入院受入を停止いたします。今後、新たな陽性判明がなければ、2月28日(月)から当該病棟での通常診療を再開いたします。

外来診療については、通常どおり継続いたします。

皆様には、ご心配・ご不便をおかけしますが、所管保健所等のご指導を仰ぎながら、感染拡大防止に全力で務めてまいりますので、何卒、ご理解の程よろしくお願いいたします。